

(社)京都府情報産業協会
地域情報化委員会 各位

地域情報化委員長 古川峰生(文責)

第4回地域情報化委員会 議事録

開催日時 平成15年11月18日(火)16時~17時半

開催場所 (社)京都府情報産業協会 事務所(京都コンピュータ学院駅前校別館)

出席者 (順不同、敬称略)11名

西尾(キャリアネットワーク京都)	駒井(京都電子計算)
足立(シゲル情報サービス)	中川(システムプロデュース)
直江(島津ビジネスシステムズ)	井上(スリーエース)
古川(総合システムサービス)	土井(日本コンピューターファシリティ)
馬場(バンテック)	藤関(ユニシス)

須磨事務局長

セミナー、報告及び議事

- 1)京情協の活動報告
- 2)各ワーキンググループ(WG)の活動報告
- 3)次年度の地域情報化委員会

議事・報告内容

- 1)京情協の活動報告

- ・須磨事務局長より最近の活動及び今後の活動予定等の概要が報告される。
 - * ANIA関西大会:動員協力等は必要であるが金銭負担は無い等。
 - * 賀詞交歓を兼ねた新春セミナー(1月15日):福祉ロボット
 - * 2月に情報セキュリティ関連セミナー(ISMS等)を予定。

- 2)各ワーキンググループ(WG)の活動報告

- ・第3回地域情報化委員会(9月16日)以降の活動を各WG毎に報告する。
 - *添付ファイルで各WGの活動日を参考の事
 - *報告の概要及び今後の要旨を記述する。

DTV-PF(デジタルテレビ プラットホーム)

- ・京情協よりDTV-PFを利用したソリューション提案を5件説明する。
- ・15年度中に補正予算が実施となれば即、対応できるように松下殿の方で実証実験の提案(既に松下側は存在)に京情協提案の組み込み方を検討していただく。
- ・補正予算の動向及び松下側の動き待ち状況にある。

NewsML広報

- ・京都府の広報課より現状のホームページを作り変えるだけでなく、広く府民が「きょうと府民だより」見る提案:例えば携帯電話を利用して等:を要望されている。
- ・課題としては同志社大学が対応する中心となる。京情協の関わり方。

遠隔医療情報

- ・国立京都病院（北岡先生：医者でもあり、情報技術者でもある）での伏見区の一般病院、町医者、診療所等を巻き込んだ動きが紹介された。
- ・上記を含めて医療関連は動きとしては期待できる。反面、かなり進行しているので参入の仕方等が課題となる。

消防・防災

- ・消防支援系Webシステムのデモを実施。
デジタル疎水ネットワークに各消防本部・組合（京都市を除いて15）が接続し、三条電話局周辺に設置されるセンターにWebサーバーを利用する事を想定。
- ・同上デモを本来の利用者：消防長連絡会（宇治市が取り纏め）に実施出来るように接触機会を作る。
- ・「地域と人をむすび育てるIT活用プラン」を京都府のIT推進担当部門で募集が存在していたので警察と同じような広域消防提案（府に1～3に集約）を提出する。

3) 次年度の地域情報化委員会

- ・現状のWGは継続するにしても来期の委員会活動の計画を策定する必要があるとの意見。
- ・1月20日に予定されている委員会で議論する前に叩き台を作成していく事を決める。

以上